

シミュレーション・予測と 情報公開に求められること —これまで・今・これから—

- **主催**：日本学術会議 総合工学委員会 計算科学シミュレーションと工学設計分科会
- **共催**：日本機械学会、日本応用数理学会、日本計算工学会、日本シミュレーション学会、JACM(Japan Association for Computational Mechanics)、日本計算数理工学会、アジア太平洋計算力学連合、国際計算力学連合
- **日時**：平成 23 年 7 月 14 日 (木) 13:30 ~ 18:00
- **場所**：日本学術会議講堂
- **プログラム**：

13:30 **開会の辞**

矢川元基 (日本学術会議第3部会員 総合工学委員会委員長
東洋大学大学院工学研究科・教授・計算力学研究センター長)

13:35 **講演1 予測科学の進展と情報展開**

山形俊男 (日本学術会議連携会員 東京大学大学院理学系研究科長・理学部長)

<**セッション1：福島問題と情報公開**>

14:00 **講演2 大気拡散シミュレーション—SPEEDI—**

鈴木 靖 (京都大学防災研究所水文環境システム研究領域・特定教授)

14:20 **講演3 原子力安全確保とシミュレーション—役割と限界—**

松浦祥次郎 (原子力安全研究協会・会長)

14:40 **講演4 災害時における心理と安全の社会学**

廣瀬弘忠 (東京女子大学名誉教授)

15:00 **休憩**

<**セッション2：科学情報とアウトリーチ活動**>

15:10 **講演5 学術研究とアウトリーチ**

早野龍五 (東京大学大学院理学系研究科 理学部・教授)

15:30 **講演6 政策形成への科学的助言**

有本建男 (科学技術振興機構・社会技術研究開発センター長)

15:50 **講演7 「科学的」とは何か**

柴田文隆 (読売新聞社・科学部長)

16:10 **休憩**

16:20 ~ 17:50 **パネルディスカッション**

パネラー：矢川元基、山形俊男、鈴木靖、松浦祥次郎、有本建男、廣瀬弘忠、柴田文隆

司会：高橋桂子 (日本学術会議連携会員 海洋研究開発機構 地球シミュレータセンター プログラムディレクター)

17:50 **閉会の辞**

萩原一郎 (日本学術会議連携会員 総合工学委員会計算科学シミュレーションと工学設計分科会委員長
東京工業大学大学院理工学研究科・教授)

18:00 **閉会**

● 申し込み方法・連絡先

お名前・勤務先または機関名・所属・役職名・電話番号を
ご記入の上、下記のメールアドレスへお申し込みください。
またパネルディスカッションでの質問を、下記メールアドレス
にて受け付けています。

- **連絡先**：高橋桂子 (計算科学シミュレーションと工学設計分科会 幹事)
海洋研究開発機構 地球シミュレータセンター / アプリケーションラボ
〒236-0001 横浜市金沢区昭和町 3173-25
Tel:045-778-5834 Fax:045-778-5492
E-mail: sympo714@jamstec.go.jp

**参加
無料**

